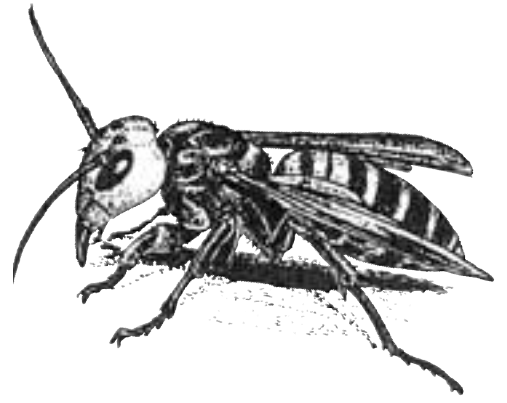


# スズメバチにご注意を!



スズメバチは、5月から7月にかけて1匹の女王バチが巣づくりを開始。8月から9月ころには、5、000匹ほどの大群になります。巣づくりが始まると住宅地や林の中で急増するスズメバチの一番の恐怖は長く鋭い毒針です。特にアレルギーを持つ人の場合は、刺されるとショック死する恐れもあり、全国で毎年30人もの命が奪われています。繁殖期の夏から秋はスズメバチの活動が活発になる季節です。スズメバチの習性を知り、安全対策を図り被害に遭わない工夫をしましょう。

## 身 物は何か?

「日本で最も恐ろしい野生動物は？」という問いにヒゲマ、毒ヘビのハブ：など、いくつかの名前が浮かぶと思います。毎年30人もの人命が奪われているということを考慮するとスズメバチと答える人もいるのではないのでしょうか。

平成16年度の北海道の集計では、全道で15、917件のスズメバチに関する相談があり、251件の被害が報告されています。

全国規模で考えた時、人間の生活圏内にも生息するスズメバチが、わが国の危険動物として第一位に選ばれるかも知れません。

## ど うしてスズメバチが危険なの?

	スズメバチ	他のハチ
飛び方	直線的にすばやく飛ぶ	ふらふらゆつくり飛ぶ(ミツバチ、アシナガバチ等)
体形	胸部と腹部のくびれがはっきりしている	腹部がゆるやか(アシナガバチ等)
ハチの巣	出入口が1つ	出入口が複数

スズメバチやミツバチは黒くて動くものに攻撃する習性があります。それは巣をよく襲うクマに対する防衛行動だといわれています。ハチがいそうな場所に行く時は、黒い服装は避け、黒い帽子も禁物です。また、ハチはフェロモンにコントロールされて生

ハチは、女王バチを中心に社会生活をします。スズメバチは自分や巣を守る時に、腹部の先端にある強力な針で外敵を刺し、毒液を

活する昆虫。香水や整髪料の中にはハチを興奮させる物質が含まれているものもあるのが、自然の中に入る時には、化粧品の使用は控えましょう。ハチが飛んでくると逃げ回ったり追い払おうと手を振り回しがちですが、それはハ

注入。刺された人は、抗原抗体反応の一種である「アナフィラキシーショック」というアレルギー症状を起して、最悪の場合、死亡することがあります。

チを興奮させる行為です。遠足で小学生がスズメバチに襲われたというニュースを聞きますが、その習性を知らずにハチを刺激したためです。動かないものを敵と認識しないのでじっとして、ハチが飛び去るのを待つのが正しい対処といわれています。

ハチが襲ってきた時に、姿勢を低くすると人間を見失い飛び去ることが多く、ハチ対策として有効な手段です。

## 万 一、ハチに刺された時は...

まず、注入された毒液を速やかに取り除くことです。ハチの毒は水に溶ける性質があるので、刺された部分を指で強くつまんで、毒を絞り出しながら、きれいな水で洗い流します。患部にアンモニアをかけるのと、ハチの毒を中和するといふのはまったくの迷信です。薬は抗ヒスタミン剤を含むステロイド軟膏が用いられています。応急処置が済んだら病院で検査や治療を受けるようにしましょう。